



学校だより

めざす学校像＜安心して過ごせる学校＞『毎日が楽しく、明日が待たれる学校』

鈴鹿市立加佐登小学校

電話 059-378-0063

FAX 共用 059-378-0006

<https://www.edu.city.suzuka.mie.jp/eskasado/>

加小っ子 だより

令和8年7月6日 No.11

お花や野菜を育てています



校庭の植木鉢に、1・2年生は生活科授業の一環として、お花や野菜を育てています。1年生ではアサガオの種をまき、2年生ではナスやトマト等の夏野菜の苗を植えました。水やりをしながら、また、授業においては、観察を行いながら、きれいな花が咲いたり、野菜が成長したり、収穫したりすることを楽しみに、成長する姿を楽しみにしています。

観察する中で、色々なことに気がついてくれると嬉しいです。この時期には、ある程度成長して、つぼみができたり、小さい野菜がついてきたりします。つぼみや小さい野菜がどんなところにどのようなについているか等を詳しく観察し、スケッチできるといいですね。

やがて、きれいな花が咲いて、大きな野菜が実ってきます。お世話をしながら、どんな花が咲くのか、どれくらいの大きさの野菜が収穫できるのかを、楽しみに待ちましょう。



6月24日(水) 緊急時引き渡し訓練

「大災害発生等の緊急時に、児童の安全を確保し、学校から保護者に児童を確実に引き渡すこと。」と、「学校から保護者への連絡の仕方や引き渡し方法の手順を職員が確認し、来校時の侵入・退出経路や教室配置等を保護者の方に理解していただくこと」の2つを目的とした緊急時引き渡し訓練を実施しました。

訓練想定として、「県北部を震源とする地震が発生し、市内で震度5強を観測、児童の安全確保のため、各教室で保護者への引き渡しを決定した」として、tetoru 配信を受けた保護者又は緊急時児童引受人が学校へ駆けつけ、各教室にて担任が緊急時引き渡しカードにより名前を確認後、児童を引き渡しました。

この訓練は、児童引き渡しまでの流れを確認していただくとともに、職員の実地訓練も兼ねておりました。当日は、緊急時引き渡し訓練にご協力いただき、誠にありがとうございました。



6月25日(木) 4年生ダンボールクラフト出前授業

モノをつくる楽しさを、こどもたちに伝えるモノづくりの入門プログラム「ダンボールクラフト出前授業」が図工室で行われました。ハサミを使うことなく、パーツとパーツを接着剤で止めるだけで作ることができ、スタッフのサポートのもとでチャレンジしました。

流れや注意事項等を聞いた後、配られたのは数枚のダンボールの台紙で、パーツを折り曲げて組み立てていき、接着剤がはみ出さぬよう工夫して取り組んでいました。スタッフは全て教えてしまうのではなく、時には自分自身で考えることも大切にされていました。

集中して制作し、完成後には達成感や充実感も見られ、つくる楽しさを体験できました。



6月29日(月) 図書まつり最終日・しおり交換

11日(木)に始まった図書まつりが最終日となり、図書委員による読み聞かせに3回以上参加した人が、スタンプを押してもらったカードを持ち、図書委員が作成したしおりと交換しました。今回45人が交換に来ました。ぜひ、しおりを大切に使ってください。図書委員のみなさん、ありがとう。



6月30日(火) 4年生 出張!ごみ博士 出前授業

廃棄物対策課職員による、ごみに関する出前講座「出張!ごみ博士」が行われました。最初に教室で、ごみの種類や分別について、スライドを用いた説明を聞きました。それぞれ出たごみは分類することにより、リサイクルにもつながることを学びました。その後、運動場でパッカー車の見学を行いました。実際にパッカー車を見ることにより、各家庭や事業所から出るごみのスムーズな収集方法や、パッカー車に大量のごみを収集できることを、関心を持って聞き、学び得ることができました。



7月1日(水) 7月児童会集会

5限目に体育館で行われました。生活目標として、「熱中症にならないように、こまめに水分を取ろう。」「廊下を走らないように気をつけよう。」、集会のめあてとして、「学校で安全にすごせるよう、みんなで考えよう。」「ふだん関わりのない子と楽しく過ごそう。」を児童会役員が伝えました。次に、児童会企画として、「安全クイズ」(校内関係安全○×クイズ)、「何が通った」(カーテン間を何かが通る)、「進化じゃんけん」(アリから神まで、同種類の人とじゃんけんしながら進化)を行い、学年問わず大いに盛り上がりました。

